

第2層協議体「N・S・C ぽつぽつ隊」とは？

第2層協議体『南街(N)・桜が丘(S)・中央(C)地区ぽつぽつ隊』が主催する「地域交流の場ぽつぽつ」にご参加いただき誠にありがとうございます。

『高齢者に優しい安心・安全でささえ合いの出来るまちづくり』この思いを実現する第1歩として“交流の場”を定期開催しています。将来的には、高齢者だけでなく全世代に優しい『まちづくり』の実現に寄り添っていければと思っています。

<N・S・C ぽつぽつ隊> (ぽつぽつ=1歩1歩地道な活動、をイメージ)

厚生労働省の「生活支援整備事業」として、現在東大和市で7つの第2層協議体が活動しています。「ぽつぽつ隊」は、南街・桜が丘・中央地区の活動母体として誕生し、2024年度は防災に特化して防災情報や日頃の「自助」の備えについて交流の場を運営してきました。

2025年度は「防犯」、「交通安全」などを中心に交流の場を設けたいと考えています。

各地区で個別に活動されている「サロン」や行政とも連携し、多様なプログラムを身近な場所で体験でき、語り合える、居場所・まちづくりを主導していきたいと考えています。



<「防災」「防犯」「交通安全」に特化？>

南街・桜が丘・中央地区の既存サロン等は“栄養・運動・社会参加”に関する活動が中心で、自分の身を守る「防災」「防犯」「交通安全」に関する活動はあまり見当たりません。

地域の情報・活動を補完する為にも、これらに焦点を当て、活動の第1歩として最小限の情報と行動に特化したプログラムを構成してみました。

いろいろなサロンとの連携や物理的に行きやすくするなど、気軽な居場所づくりに努めてまいります。